

## 【お願い】12月、早めのご注文をお願いいたします

12月は、洗車・コーティングの最需要期です。毎年、全国のキーパー施工店からのご注文は増加傾向にあり、ここ数年においては、例年よりも増して多くのご注文をいただいています。そのため出荷対応が間に合わず、当日13時までにはいただきましたご注文分において、翌日(翌営業日)または翌々日(翌々営業日)の発送となることが予想されます。

ご注文に備え、スタッフの増員や業務改善などを行い、出荷体制の強化を継続しておりますが、12月に入った月初の数日間は、特にご注文が集中いたします。お早めにご注文をいただければ幸いです。ご協力をよろしくお願いいたします。



## 11/1(月)、埼玉トレーニングセンター 開所のご案内

関東地区は、既に関東トレーニングセンター(埼玉県三郷市)と横浜トレーニングセンター(神奈川県相模原市)がありますが、技術研修・検定会が非常に多く、規模を大きくする必要がありました。そこで、埼玉県さいたま市にあるキーパー浦和美園店に隣接した形で、埼玉トレーニングセンターを開所しました。現場に近いトレーニングセンターであり、研修と共に一緒に現場も見ることができま。同時に、キーパー浦和美園店も新たに2台分の洗車場と4台分のコーティングブースを増設し、大幅にキャパシティアップしました。



※キーパー浦和美園店イメージ



※埼玉トレーニングセンターイメージ

- 住所:埼玉県さいたま市緑区美園6丁目10番地17
- アクセス:  
車の場合/東北自動車道「浦和美園インター」から10分程度  
公共交通機関の場合/埼玉高速鉄道「浦和美園駅」から徒歩15分程度

## キーパーブース価格改定のお知らせ

現在、国内外における主原材料となる鋼材をはじめ、アルミ地金価格の上昇が続いています。このような状況で、製品価格を維持することは困難となりつつあります。つきましては、2022年1月1日注文分より、キーパーブースの価格改定を実施させていただくことといたしました。

何卒、諸般の事情をご賢察いただき、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



### 【1台ブース】

旧 販売価格...252万円(税抜)  
新 販売価格...  
**264万3,200円(税抜)**



### 【2台ブース】

旧 販売価格...440万円(税抜)  
新 販売価格...  
**459万8,900円(税抜)**

## 2021年10月より開始 おそうじ本舗 × KeePer 協業開発 浴室用のコーティング「おそうじレスコーティング」新登場

独自のコーティング技術で汚れを弾いて水回りのキレイが続く!

キーパーは、新たに浴室においても独自のコーティング技術で「キレイが続く」を実現!「おそうじレスコーティング」を施工した浴室は、優れた撥水効果と防汚効果により、シャワーでさっと流すだけでキレイが続きます。浴室以外の水回り空間(キッチンやトイレ、洗面台など)にも対応しており、26,400円(税込)から施工が可能です。おそうじレスコーティングは、全国の「おそうじ本舗」でサービスを受けることができます。



## SUPER GT 2021 第6戦:10/23(土)・24(日) オートポリス(大分県)

### #61 SUBARU BRZ GT300、3位表彰台を獲得!!

SUBARU BRZ GT300は5戦終了時点でチームランク、ドライバーズランクともに首位で、シリーズをリード。これまで3回のポールポジション、優勝1回、2位1回と着実にポイントを獲得し、速さと強さを持つチームへと成長した。第6戦ではサクセスウエイト100kg、BoP 50kgを搭載。午後の予選ではQ1を井口卓人選手が走り1分42秒869で2位タイムをマーク。続くQ2予選では山内英輝選手がアタックし、なんとコースレコードを記録。4回目のポールポジション獲得かというほど切れのある走りです。しかしながらサクセスウエイトの軽いマシンにタイムは塗り

替えられ、2番手フロントローとなった。

スタートドライバーは好調の山内選手が担当し、1位奪取を狙う。レース序盤はクラッシュやコースアウトが多く、荒れた展開が始まったが、山内選手は危なげなく2位をキープし、井口選手へバトンを渡す。代わった井口選手はアウトラップで順位をひとつ落として3位となったが、上位マシンはサクセスウエイトの軽いマシンばかり。それでも井口選手は上位を狙い、次第に落ち着いた展開へと変わる。終盤は後続からの追い上げを退け、順位をキープしてゴールした。



### #37 KeePer TOM'S GR Supra GT500、9位にとどまる

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で入国ができずにいたサッシャ・フェネストラズ選手が帰ってきた!実質GT500クラスで初めてのオートポリス、10カ月以上GTマシンから離れていてもサクセスウエイトがMaxの状態というサッシャ選手にとっては非常に厳しい環境でのレースとなった。予選Q1を平川亮選手が担当、ギリギリの8番手で見事Q2へ進出、サッシャ選手へ託す。10ヶ月ぶりとは思えないドライビングで6番グリッドを獲得!

決勝当日、気温が想定よりも低く、選んだタイヤにとって厳しい状況になってしまう。スタートドライバーはサッ

シャ選手。スタート直後サクセスウエイトの軽いマシンに先行を許し、8番手まで後退、低い気温にタイヤが発動せず、苦しいドライビングが続く。周回数6周終了後にエンジン交換のペナルティーを課せられ、実質の最後尾まで順位を下げる。2回目のSC明け直後にチームはピットインを選択、平川選手に交代しレースを再開する。低い気温と路面温度のため、スタート時よりもソフト方向のタイヤを選択、ハード目のセットのマシンにソフト目のタイヤとのマッチングに苦しむ。平川選手が、巧みなレースコントロールで9位までポジションを挽回。貴重な2ポイントを獲得した。

